



3年振りの春季総合体育大会



世間では「3年振りの制限のないゴールデンウィーク。最大10連休」という言葉が飛び交っています。コロナ感染はまだ完全に落ち着いたとは言いきれず、このゴールデンウィーク明けにリバウンドがないことを願っています。

3年振りと言えば、残念ながら一堂に会しての開会式は、コロナ対策もあってできませんでしたが、春季総合体育大会が行われました。過去2年の先輩たちの悔しい思いを引き継ぎ、ようやく公式戦に臨むことができました。種目、会場によってはまだ無観客という措置を取らざるを得ない場面もありましたが、少しずつ例年に戻りつつあります。その中で、小栗栖中学校を代表して活躍してくれました。5日に小栗栖中学校としては終了しましたので結果を報告しておきます。

3年生にとっても初めての春季総合体育大会であり、まん延防止措置のため昨年度も満足に練習ができていないことは、お互いであるとはいえ、緊張もあり満足な結果には繋がらなかったクラブが多かったです。

男子バレー	京都御池中戦	セットカウント0対2
卓球	個人戦：3回戦進出1名	他2回戦進出
サッカー	栗陵中	4対0
	修学院中	0対0 (PK戦で敗退)
野球(春日丘中との合同チーム)	烏丸・八条合同チーム戦	2対4
ソフトテニス	個人戦：2回戦進出	
	団体戦：二条中戦	ゲームカウント0対3
	市内大会：一回戦敗退	
陸上競技	800m・4×100mリレー・200m・100m	
	3000m・円盤投げ	出場
	円盤投げ4位入賞	

練習ができていないと同時に、練習試合もほとんど経験できていないことからコンディションの調整は難しかったと思います。しかし、満身に練習できていなかったとはいえ、負けるということはやはり悔しいことで、試合後にそういった表情を見せてくれていたことは夏に向けて期待が持てます。もちろん、これまでの流れから、夏季大会

が確実に行われるという保証はありません。しかし「公式戦に出場する喜び」から、次は「公式戦で勝つ喜び」に変えられるよう努力してくれることを期待しています。

間もなくホタルの季節・・・

小栗栖池には5月らしい菖蒲の花が、まず黄色から咲き、紫も次に控えています。蓮の葉が一面に広がりつつあります。蓮は蕾も見えていますので今年は鮮やかな花を咲かせてくれそうです。寒い冬の間は少し寂しかった彩りが、少しずつ華やかになりつつあります。

カエルの声だけではなく、よく見るとメダカの赤ちゃんがたくさん泳いでいます。

そして間もなく順調にいけばホタルが飛び交う姿が見られるのではないかとゴールデンウィーク明けの楽しみとしています。

